

登別・白老（虎杖浜）地域 マリンビジョン通信

第9号 令和8年4月発行

発行：登別・白老地域マリンビジョン協議会
事務局 登別市観光経済部農林水産グループ
〒059-8701
北海道登別市中央町6丁目11番地
電話 0143-85-2321
FAX 0143-85-8286
E-mail agri@city.noboribetsu.lg.jp

登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョンを改訂しました

「登別・白老（虎杖浜）地域マリンビジョン」は、地域の海洋資源や漁港機能、水産業の可能性を最大限に活かし、持続可能で活力ある地域社会を創り出すための中長期的な方向性を示すものであり、このビジョンを通じて、「持続可能な漁業の推進」の実現を目指していきます。

このビジョンは、令和7年度で計画期間が満了となることから、令和5年6月に北海道開発局より公表された「北海道マリンビジョン」の内容に沿いながら令和8年3月に改訂し、令和8年4月から施行を開始します。（計画期間：令和8年度から令和17年度まで）

具体的な取り組みは次の4つの柱に基づいて進めていきます。

1. 水産物の安定供給基盤・体制の確保
2. 環境・生態系保全とグリーン社会の構築
3. 安全安心な漁業地域づくり
4. 漁村地域の総合的な振興

【取組内容（抜粋）】



▲衛生管理型荷捌所



▲漁港清掃



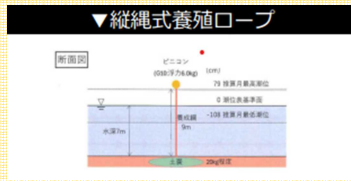
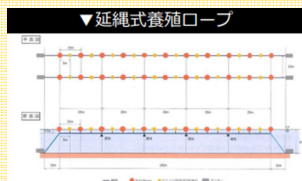
▲水難救助訓練



▲稚魚放流体験

藻場再生事業を行っています

地域の漁業関係者と協力し、「持続可能な循環型藻場再生モデル」の構築を目指しています。令和7年度は、昆布の種苗糸が付いた延縄式養殖ロープと縦縄式養殖ロープの2種類を設置し、昆布の成長観察と、効果検証を行っています。



朝市・夕市の取組が北海道マリンビジョンコンテストで優良賞を受賞しました！

登別漁港と白老港では、地場水産物のPR、地産地消の拡大、都市と漁村の交流を目的とした朝市・夕市を5月から11月に開催しています。この度、朝市・夕市の取組が国土交通省北海道開発局が実施する「北海道マリンビジョンコンテスト」で優良賞を受賞しました。

また、新聞の折込チラシや登別市、白老町のホームページのほか令和6年度から水産物消費拡大推進事業実行委員会のInstagramを開設しました。情報発信の強化により令和6年度から来場者数が増加していることから、今後も多くの人に地域内の水産物の魅力をPRしていけるよう、取組を継続してまいります。



▲登別漁港 朝市



▲白老港 朝市



▲InstagramQR

年度	R5年度	R6年度	R7年度
回数	6回	6回	5回
来場者	530人	590人	860人

▲朝市・夕市来場者数（R5～R7）